

## 古版地図

京都大学附属図書館蔵／中井家旧蔵  
川上 眞解説

## 洛中繪圖寛永後 萬治前 全74図

■ 600×480mm・単色刷原寸大区分図69枚・彩色刷縮尺全体図2枚  
割付基準線付全体図2枚・極上麻布1帙入・別冊解説34頁

本体82,524円＋税

江戸幕府の織内大工頭、中井家によって作成された京都市中図。現存最古といわれる宮内庁蔵の寛永14年写図はこの下絵と言われる。本図はその後に生じた変化を補正・追加したもので、寛永20年頃の状況を伝える貴重な資料である。縦6.315メートル、横3.108メートルの大図を69枚の原寸大区分図に複製、更に縮尺全体図を添えた。

ISBN978-4-653-00331-1 [79/9]

ライデン大学図書館蔵／船越昭生解説

## オルテリウス『世界地図帳』

Ortelius, Abraham ; THEATRVM ORBIS TERRARVM

■ 407×546mm (見開)・背つぎクロス装・足つき特殊製本・布装函入  
極彩色見開地図53枚・本扉1枚・解説・地名索引121頁・別冊解説

本体180,000円＋税

16世紀の国際貿易港アントワープの地図出版者オルテリウスが、欧州各地から蒐集した世界各地の地図の中から53図幅70図を精選し、一定の版型に統一、各図に解説を付して1570年に刊行したものの、初版完全複製である。近代地図帳の嚆矢であり、当時のヨーロッパ人の世界像を如実に示す興味深い古典。

ISBN978-4-653-02179-7 [91/2]

宮城県図書館蔵／織田武雄・秋山元秀解説  
明萬曆30年(1602)刊

## 利瑪竇こん よ ぼん こく ぜん ず (マテオ・リッチ)『坤輿萬國全圖』

■ 500×700mm・コロタイプ・単色原寸大区分図32枚  
割付基準線付全体縮小図2枚・極上麻布1帙入・別冊解説20頁

本体125,000円＋税

イエズス会士、マテオ・リッチ、中国名利瑪竇(1552～1610)によって1602年(慶長7年)北京で刊行された、6幅からなる万国の大図。1584年オルテリウスが作成した世界図をはるかに凌ぐ精密なもので、当時の中国の地図学を完成させたものと言われている。本図の出現によって、地球が球体をなし、世界の陸地が五大州に区分されていることを始め、朝鮮が島でなく半島であること、日本が大陸に対して東西でなく、南北方向に位置していることも知ることができた。世界地図史上の古文献として、また大航海時代のアジア圏の極めて重要な資料である本図は、伊達家よりもたらされた我が国現存唯一の完本、宮城県図書館蔵の重文を、原寸コロタイプ刷で32葉(枚)に分割、全体図、解説を付て刊行する。

ISBN978-4-653-03283-0 [96/11]